

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」(☎ 120-154-052)
2020年11月 相談集計報告

○全体の特徴

■全体で1,132件の相談が寄せられ、昨年の1,031件より101件の増加であった。年代別では、40代、50代が全体の約半数を占めた。

■業種別では、「サービス業(他に分類されないもの)」が7月以来の1位となり、133件(18.3%)であった。

■相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(203件・19%)が最も多く、「解雇・退職強要・契約打切」(140件・13.1%)、「雇用契約・就業規則」(99件・9.3%)が続いた。4カ月連続で順位は同じであった。

■具体的な相談では、「仕事について丁寧な説明もないのに、出来ないことに暴言を浴びせたり、改善を求めると、もう話は聞かない、退職届を持ってこい、と言われた」といった相談や、「コロナ禍で試用期間が延びたが、延びた試用期間が終了したと同時に契約終了と言われた。これは解雇ではないのか」といった相談が寄せられた。

		2020年			2019年		
集計対象期間		11月1日～11月30日			11月1日～11月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,132			1,031		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	568	50.2%	男性	537	52.1%	
	女性	562	49.6%	女性	493	47.8%	
	その他	2	0.2%	その他	1	0.1%	
年代 (不明除く)	10代	10	1.4%	10代	6	0.9%	
	20代	85	11.7%	20代	78	12.3%	
	30代	139	19.1%	30代	132	20.8%	
	40代	185	25.4%	40代	162	25.6%	
	50代	196	26.9%	50代	163	25.7%	
	60代	98	13.5%	60代	69	10.9%	
	70代	15	2.1%	70代	24	3.8%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	592	52.4%	正社員	507	49.2%	
	パートタイマー	179	15.8%	パートタイマー	180	17.5%	
	アルバイト	70	6.2%	アルバイト	51	4.9%	
	契約社員	84	7.4%	契約社員	94	9.1%	
	臨時・非常勤職員	8	0.7%	嘱託社員(再雇用含)	19	1.8%	
	嘱託社員(再雇用含)	16	1.4%	臨時・非常勤職員	14	1.4%	
	派遣社員	58	5.1%	派遣社員	64	6.2%	
	その他	123	10.9%	その他	102	9.9%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	133	18.3%	医療、福祉	114	17.1%
	2位	医療、福祉	127	17.5%	サービス業(他に分類されないもの)	111	16.6%
	3位	卸売・小売業	99	13.7%	製造業	101	15.1%
	4位	製造業	90	12.4%	卸売・小売業	78	11.7%
	5位	運輸業	66	9.1%	運輸業	74	11.1%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	203	19.0%	パワハラ・嫌がらせ	133	12.9%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	140	13.1%	解雇・退職強要・契約打切	99	9.6%
	3位	雇用契約・就業規則	99	9.3%	雇用契約・就業規則	85	8.2%
	4位	退職手続	69	6.5%	年次有給休暇	69	6.7%
	5位	年次有給休暇	60	5.6%	退職手続	62	6.0%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	14	1.5%	新聞・雑誌	22	2.4%	
	ラジオ・テレビ	14	1.5%	ラジオ・テレビ	9	1.0%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	68	7.2%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	105	11.6%	
	ホームページ	603	63.5%	ホームページ	523	57.5%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	10	1.1%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	5	0.6%	
	紹介	108	11.4%	紹介	78	8.6%	
	その他	133	14.0%	その他	167	18.4%	

【参考】2020年11月 連合本部 インターネット労働相談受付件数94件(2019年11月:74件)